



第18回ボウリング大会開催

2月24日(土) 体育部とスポーツクラブ21宿南 共催のボウリング大会がアーバンボウルにおいて開催されました。多世代36人の参加があり、夜7時 スタート。各レーンでは白熱したプレーが展開されており、2ゲームトータル得点と小学生・女性・年齢によりハンデイが付与され合計点で順位が決まりました。

上位入賞者の皆さまのみ発表させていただきます。



優勝	田中 智仁	307点
準優勝	坂本 憲宏	301点
3位	浦 侑聖	294点



おめでとうございます。

次年度も計画されておりますので、募集時には参加をお願いします。



自治協クイズに応募しよう!

先月号でお知らせした「クイズ自治協からのメッセージ」は、わかりましたか。(文章にしてみてください)

分かった方は応募してください。

豪華(?)景品をゲットしましょう。(抽選で10名様)

【応募方法】 用紙は自由です。

答え、氏名、地区を記入してFAX、メールから事務局にお持ちいただいても結構です。

締切り 4月1日(月)



自治協のFAX番号 変更しました

これまではFAXと共通の番号のため、電話をかけていただいた時に長時間お待たせし、不愉快な思いをされた方もいらしたのではと思います。

この度、FAX番号を変更しました。
新しいFAX番号は下記のとおりです。



079-660-3261

身近で見られる植物 ③④

エドヒガンザクラ〈バラ科〉

宿南バス停近くの電話ボックスの横の大きなサクラの木は、樽見の大桜と同じ長寿のエドヒガンザクラです。

写真①は昨年のもので、上半分に花がなく枯れたかと思われました。写真②は、令和2年の同じ頃の様子です。

このサクラの特徴は、写真③のように花の萼^{がく}の付け根部分が丸く膨らんでいることです。ソメイヨシノと比較してみてくださいね。



喫茶ひまわりより



早いもので今年度も残りわずかとなりました。多くの方にご来店頂きありがとうございました。

来年度も盛りだくさんの企画を考えておりますので、どうぞお楽しみに!!

毎週 月曜午前9時30分～11時30分

木曜午後1時30分～ 3時30分

コーヒー・紅茶 各100円

お散歩がてらお越し下さい。
お待ちしております。



お知らせ

3月19日(火) 川東笑和会ミニディ

3月21日(木) 宿南小学校卒業式

3月22日(金) 宿南小学校修了式

3月26日(火) 春休みこども青谿書院塾

4月 8日(月) 宿南小学校始業式

4月 9日(火) 宿南小学校入学式

草庵先生紹介



日記 61



草庵兄弟の実家があった付近に立ってる草庵生誕の地の記念碑

濱 篤さん作

池田草庵を側面から支え続けた長兄の子定は65歳を過ぎ病気がちであった。「午後、八鹿の國屋氏宅から帰院。午後の講義は『史略』。終わって片山(実家)に行き、兄の病を見舞う。しばらくして帰院」(慶応4〈1868〉年9月6日)この2日後の8日の日記の前に「是ヨリ明治元年戊辰」と書いている。明治に改元された時である。日記には明治に改元されたことについてはそれ以上のことは書かれていないが、子定はこの明治がまさに始まる時に亡くなった。「片山に行き兄の様子を見る。午後4時ごろに亡くなった」(明治元〈1868〉年9月9日)

これ以後日記には、「10日、棺^{ひつぎ}におさめる。11日、埋葬。15日、夜になって帰院」とまとめて簡単に書いている。この日以降は次のような記述が続く。

「早起き、丘墓に上る。その後片山(兄の家)に行き霊位^{ひつぎ}拜んでから帰院。夜、また丘墓に上る。片山に行き霊位を拜んで午後8時頃帰院(後略)」(同17日)

約3週間後の29日までこのような記述が続いている。この間は講義もせず、青谿書院を離れることもなく、兄の死を悼んだ。

草庵は長兄の亡くなる3年ほど前、弟の和助も亡くしていた。和助は幼少の時、浪華(大阪)に奉公に出た。その後30代半ばで湯島(現・豊岡市城崎)に移り、商売^{うらう}をやっていた。「暮れ前、弟の亡くなったことを聞く」(慶応元〈1865〉年閏5月18日)「同月19日、早起きする。休講にする。午後片山に行ってから、しばらくして湯島に赴く。夜中湯島に着く」「同月20日、この日弟の葬送がある」

さらに草庵は、長兄が亡くなってから2年ほど経てから次兄の又七も亡くした。又七も早くから浪華に出て奉公していたが、40代でふるさと宿南に帰っていた。

「早起き。講義の『孟子』をしている時に、次兄の訃報^{ふほう}を聞く。すぐに行き、しばらくして帰院。夜間また出かけ、次兄の顔を見る。しばらくして帰院。妻も交互にでかける」(明治2〈1869〉年12月20日)4人いた草庵の兄弟は、草庵だけを残してみんな亡くなったのである。

池田草庵先生に学ぶ会